

随意契約理由書

1. 業務名 令和8年度 小型船舶等を活用した広域防災ネットワークの実効性向上検討業務

2. 選定理由

本業務は、広域防災ネットワークの実効性の向上を図るため、災害時に小型船舶等による物資や人員の輸送を行うことを想定して、マリーナ施設の諸元の整理等を行い、訓練計画の検討・作成や輸送上の課題の抽出・整理を行うものである。

本業務の手続きとしては、「プロポーザル方式」を採用することとし、公募により参加表明があった者の内で資格を満たした者から技術提案書を求め、「担当技術者の経験及び能力」「実施方針・実施フロー・工程表・その他」及び「特定テーマに対する技術提案」について、提出された技術提案書の記載内容と担当技術者へのヒアリングにより評価を行った。

審査の結果、総合的に最も評価値が高位である一般社団法人日本マリーナ・ビーチ協会を契約の相手方として特定した。

よって、会計法第29条の3第4項の規定により一般社団法人日本マリーナ・ビーチ協会と随意契約するものである。